

VMWARE

製品説明書

2012年8月

目 次

| | |
|--|-------|
| 1. 全製品に適用される条件..... | 3 |
| 2. データセンターおよびクラウドインフラストラクチャ..... | 4-13 |
| 2.1 VMware vSphere 5.1..... | 4 |
| 2.1.1 VMware vSphere 5.1 用一般的ライセンス注記..... | 4-5 |
| 2.1.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 5-7 |
| 2.2 VMware ESX 5.0 および ESXi..... | 7 |
| 2.2.1 ESX 5.0 および ESXi 向け一般的ライセンス注記..... | 7-8 |
| 2.2.2 製品編集固有のライセンス注記..... | 9-10 |
| 2.3 VMware vCloud Director 5.1..... | 10 |
| 2.3.1 VMware vCloud Director 5.1 用一般的なライセンス注記..... | 10 |
| 2.3.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 10 |
| 2.4 VMware vCloud Director 5.0..... | 11 |
| 2.5 VMware vCloud Networking and Security 5.1 - Standard and Advanced..... | 11 |
| 2.5.1 VMware vCloud Networking and Security 5.1 用一般的なライセンス注記..... | 11 |
| 2.5.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 11-12 |
| 2.6 VMware vSphere Update manager..... | 12 |
| 2.6.1 vSphere Update Manager 用一般的ライセンス注記..... | 12 |
| 2.7 VMware vSphere Storage Appliance..... | 12 |
| 2.7.1 vSphere Storage Appliance 用一般的なライセンス注記..... | 12 |
| 2.7.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 12-13 |
| 3. インフラストラクチャおよび運営管理..... | 14-19 |
| 3.1 VMware vCenter Server 5.1..... | 14 |
| 3.1.1 VMware vCenter Server 5.1 用一般的ライセンス注記..... | 14 |
| 3.1.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 14-15 |
| 3.2 VMware vCenter Server 5.0..... | 16 |
| 3.2.1 vCenter Server 5.0 向け一般的ライセンス注記..... | 16 |
| 3.2.2 製品固有のライセンス注記..... | 16-17 |
| 3.3 VMware vCenter Converter..... | 17 |
| 3.4 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.1..... | 17-18 |
| 3.4.1 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.1 用一般的ライセンス注記..... | 18 |
| 3.4.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記..... | 18-19 |
| 3.5 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.0..... | 19 |
| 4. デスクトップおよびエンドユーザー コンピューティング..... | 20-25 |
| 4.1 VMware View 管理者..... | 20 |
| 4.2 VMware Workstation..... | 20-21 |
| 4.3 VMware Ace..... | 21-22 |
| 4.4 VMware Fusion..... | 22-24 |
| 4.5 VMware Player..... | 24-25 |

1. 全製品に適用される条件

この VMware 製品説明書(以下「**本製品説明書**」といいます)に規定された条件は、お客様(以下「お客様」といいます)が本製品説明書に言及しているエンド ユーザ ライセンス契約またはソフトウェア モジュール契約(以下「**本ライセンス契約**」といいます)に基づきライセンスを取得された、あらゆる VMware 製品に適用されます。本製品説明書において、「**VMware**」とは、お客様が米国で利用する目的で本ソフトウェアを購入される場合、デラウェア州の会社である VMware, Inc.を意味し、他の全ての目的で購入される場合、アイルランドの法律に基づき組織され、存続する、VMware International Limited を意味します。

本製品説明書の条件は、あらゆる本ライセンス契約、注文書、了解若しくは確認書又はお客様が発行する他の文書における、当該条件に相反する条件または追加的条件に優先し、それらを支配するものとし、但し、VMware が(a)本製品説明書は、当該文書によって変更されるものであること、又は(b)当該他の文書の条件が本製品説明書に矛盾する場合、当該他の文書の条件が優先し、支配するものであることを明示的に記載した合意書を、お客様と締結する場合は、除くものとし、

本製品説明書において、

「ドキュメンテーション」とは、VMware が随時修正し、本ソフトウェアと共にお客様に通常提供するドキュメンテーションを意味し、ドキュメンテーションには、エンド ユーザー マニュアル、運営指示、インストールの説明書、リリース注記及び本ソフトウェアの利用に関するオンライン ヘルプ ファイルが含まれることがあります。

「本ソフトウェア」とは、お客様が VMware の受領した注文書に基づきライセンスを取得する、VMware の商業価格一覧に列挙された、VMware コンピュータ プログラムならびに別のライセンス契約の対象ではない、サポートおよび申込みサービス契約に従ってお客様に提供される、前述事項に関連するあらゆるソフトウェア コードを意味します。

この非英語版本製品説明書は、お客様に儀礼的にのみ提供されるものであり、お客様による本ソフトウェアのご利用は、ウェブサイト www.vmware.com/download/eula に掲載された、英語版の本製品説明書に準拠します。

2. データ センターおよびクラウド インフラストラクチャ

2.1 VMware vSphere 5.1

定義

「Powered-On 仮想マシン」とは、電源がアクティブな状態において、演算命令を実行している仮想マシンを意味します。

「プロセッサ」とは、コンピュータープログラムを実行することができる中央演算処理装置を集積した、単一つの物理的な半導体チップを意味します。

「サーバ」とは、ソフトウェアを実行する能力を備えたハードウェア・システムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、個別のハードウェア・システムとみなします。

2.1.1 VMware vSphere 5.1 用一般的ライセンス注記

お客様は、お客様が所定のライセンス料を支払ったプロセッサの最大数まで含むサーバにおいて本ソフトウェアを使用することができます。

ホスティングの権限と制限事項

本 EULA の他の規定にかかわらず、お客様は、本ソフトウェアを使用して、内部または外部ネットワークを通じ、「内部的に開発されたアプリケーション」をサービスとして第三者に提供することができます。「内部的に開発されたアプリケーション」とは、(i)お客様が作成または開発したコンピュータ・アプリケーション、および(ii)第三者が作成したコンピュータ・アプリケーションを指し、これは(a)お客様のアプリケーション・ベース・サービスに付属するものであり、かつ、(b)お客様のアプリケーション・ベース・サービスのエンドユーザーが直接アクセスすることができないものをいいます。本項と本 EULA のセクション 3.1 に明記されている場合を除き、本ソフトウェアを他の種類のホスティングのために、あるいは方法のいかんにかかわらず第三者の利益のために使用することは、別の条項で規定されている VMware プログラムの正規の参加者でない限り、厳格に禁じられております(正規の参加者である場合には、当該行為を行うことができます。)

VAAI 向け vStorage API

お客様は、VAAI 向けに認証されたストレージレイを、VMware vSphere Enterprise または Enterprise Plus エディションのいずれかのみとともに使用することができます。

第三者マルチパス

お客様は、マルチパス機能拡張モジュールを VMware vSphere Enterprise または Enterprise Plus エディションのいずれかのみとともに使用することができます。

vSphere Auto Deploy

お客様は、この機能を VMware vSphere Enterprise Plus ・ エディションのライセンスを保有している場合にのみ使用することができます。

vSphere View Accelerator

お客様は、この機能を VMware vSphere Enterprise Plus ・ エディションのライセンスを保有している場合

にのみ使用することができます。

vSphere Replication

お客様は、この機能を以下の VMware vSphere のエディションのライセンスを保有している場合にのみ使用することができます：VMware vSphere Standard、VMware vSphere with Operations Management、VMware vSphere Enterprise、VMware vSphere Enterprise Plus、VMware vSphere Essentials Plus または VMware vSphere Essential Plus for Retail and Branch Offices

vSphere Data Protection

お客様は、この機能を以下の VMware vSphere のエディションのライセンスを保有している場合にのみ使用することができます：VMware vSphere Standard、VMware vSphere with Operations Management、VMware vSphere Enterprise、VMware vSphere Enterprise Plus、VMware vSphere Essentials Plus または VMware vSphere Essential Plus for Retail and Branch Offices。EMC コーポレーションとそのサプライヤーは、本 EULA 中でお客様にライセンスされた vSphere Data Protection ソフトウェアに含まれるいかなる EMC ソフトウェアに関連して、お客様または他の第三者に対し、いかなる損害賠償義務も負いません。(i) VMware がセクション 10 に基づいて本 EULA を終了する場合、(ii)本 EULA がライセンス期間の満了により終了する場合、または(iii)評価ライセンスのためのライセンス・キー期間が満了する場合には、セクション 10.4 の第 1 文が適用されます。

2.1.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vCloud – Standard, Advanced および Enterprise（以下、総称して「**vCloud Suite**」といいます。）

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が vCloud Suite の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

(a) お客様がお客様の VMware vSphere のライセンスに基づいて許可されたプロセッサの数を超える場合には、お客様は、お客様が VMware vSphere を受けた vCloud Suite エディションに対する追加的ライセンスを購入しなければなりません。

(b) お客様は、VMware vSphere のアップグレードまたはアップデートを受けるためには、本サービス条件に基づき、vCloud Suite 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを購入しなければなりません。お客様が vCloud Suite に対するサポートおよびサブスクリプションサービスを購入する場合には、お客様は vCloud Suite の一部として本サービス条件に記載された VMware vSphere 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを受けることができます。お客様は、これと独立しては、いかなる VMware vSphere 用のサポートまたはサブスクリプションサービスを受ける権利も有しません。

(c) vCloud Suite の他のアプリケーション（以下「**Non-vSphere Applications in the vCloud Suite**」といいます。）を使用するためのお客様のライセンスは、Non-vSphere Applications in the vCloud Suite と同じ vCloud Suite エディションに基づきお客様にライセンスされた VMware vSphere のコピーを作動させているプロセッサにある仮想マシンのみ制限されます。Non-vSphere Applications in the vCloud Suite を使用するためのお客様のライセンスは、vCloud Suite の一部としての VMware vSphere のライセンス条項をお客様が遵守することを条件とします。

VMware vSphere Standard with Operation Management

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が、VMware vSphere Standard with Operations Management の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

お客様が VMware vSphere Standard with Operations Management のライセンスを購入する場合には、VMware vSphere Standard with Operations Management を備えている他のアプリケーション（以下「非

vSphere アプリケーション」) といいます。) を使用するお客様のライセンスは、VMware vSphere Standard with Operations Management の一部としてお客様に許可される VMware vSphere のコピーを作動させているプロセッサにある仮想マシンのみにより制限されます。非 vSphere アプリケーションを使用するお客様のライセンスは、VMware vSphere Standard with Operations Management の一部としての VMware vSphere のライセンス条項をお客様が遵守することを条件とします。

お客様は、VMware vSphere のアップグレードまたはアップデートでも受けるためには、本サービス条件の下で VMware vSphere Standard with Operations Management 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを購入しなければなりません。お客様が VMware vSphere Standard with Operations Management 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを購入する場合には、お客様は VMware vSphere Standard with Operations Management の一部として本サービス条件に記載された VMware vSphere 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを受けることができます。お客様は、これと独立しては、いかなる VMware vSphere 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを受ける権利も有しません。

VMware vSphere Essentials および VMware vSphere Essential Plus (以下、総称して「**Essentials Kit**」といいます。)

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が **Essential Kit** の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

最大 2 つまでのプロセッサを備える各々のサーバで、お客様は最大 3 つまでのサーバのみのために **Essential Kit** に含まれる VMware vSphere を使用することができます。お客様が **Essential Kit** を備えている VMware vSphere のコピーを作動させているサーバを管理するために VMware vCenter サーバを使用する場合には、当該サーバは **Essential Kit** を備えている VMware vCenter サーバでのみ管理されます。

VMware vSphere Essentials for Retail and Branch Offices

VMware vSphere Essentials Plus for Retail and Branch Offices

VMware vSphere Essentials Plus with vSphere Storage Appliance for Retail and Branch Offices

(以下、総称して「**ROBO Kit**」といいます。)

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が **ROBO Kit** の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合は、以下の条件が適用されます：

最大 2 台のプロセッサを備える各々のサーバで、お客様は物理的な建物につき最大 3 台のサーバのために **ROBO Kit** に含まれる VMware vSphere を使用することができます。サーバを備えた物理的な建物の数は、お客様の **ROBO Kit** のライセンスの数を上回ってはなりません。

VMware vSphere Hypervisor

上記の条件にもかかわらず、お客様が VMware vSphere Hypervisor の一部として VMware vSphere のライセンスを受けた場合には、以下の条件が適用されます：

お客様は、最大 32GB の実装メモリを備えているサーバでのみ、VMware vSphere を使用することができます。

VMware vSphere Desktop

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が VMware vSphere Desktop の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

お客様は、(i)お客様が所定のライセンス料を支払ったデスクトップ仮想マシンの数までの仮想デスクトップ基盤、および、(ii)関連するデスクトップ管理・モニタリングツールをホストするためにのみ、

VMware vSphere Desktop を使用することができます。VMware vSphere Desktop には、プロセッサ制限は適用されません。「デスクトップ仮想マシン」とは、以下のいずれかの Windows オペレーティングシステムによってホストされる仮想マシンです：Windows XP、Vista および 7。

VMware View

「デスクトップ仮想マシン」とは、以下のいずれかの Windows オペレーティングシステムによってホストされる仮想マシンです：Windows XP、Vista および 7。

「Powered On デスクトップ仮想マシン」とは、装置からリモート接続を受けるか、装置上でローカルに実行するデスクトップ仮想マシンを意味します。

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が VMware View の一部として VMware vSphere のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

お客様は、お客様が所定のライセンス料を支払った Powered-On デスクトップ仮想マシンの総数までのみ VMware vSphere を使用することができます。VMware View 用の VMware vSphere のお客様の使用は、デスクトップ仮想マシンのホスティング、ならびに適用ある VMware View エディション、または、第三者の接続ブローカー、デスクトップ管理およびモニタリング・ツールに含まれる VMware 製品の実行に限定されます。特定の VMware View に含まれる個々の機能は、そのエディションでしか使用することができません。個々の機能を複数の View エディションにわたって交互に使用することは固く禁じます。

2.2 VMware ESX 5.0 および ESXi

VMware は、2012 年 8 月 27 日より、VMware vSphere ライセンスについて、vRAM は無制限といたします。VMware vSphere ライセンスの vRAM 無制限は、新規の VMware vSphere のユーザーに加えて、あらゆる過去および既存のユーザーに対しても、遡及的に適用されます。当該新規ポリシーは、過去に VMware と全ての VMware vSphere のライセンシー間で締結されたあらゆるライセンス契約内の相反する条件に取って代わり、置きかわるものとしします。当該変更は VMware サービスプロバイダプログラム (VSPP) における VMware vSphere のユーザーには適用されません。

定義語

「プロセッサ」とは、コンピュータ プログラムを実行できる中央処理装置を集積した、単一の物理的な半導体チップを意味します。

「サーバ」とは、本ソフトウェアを実行する能力を備えたハードウェア システムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、個別のハードウェア システムとみなします。

「vRAM」とは、単一の仮想マシンに構成された仮想メモリを意味します。

2.2.1 ESX 5.0 および ESXi 向け一般的ライセンス注記

追加のライセンス条件

お客様は、本ソフトウェアを、当該ライセンス料を支払った最大プロセッサ数以下のプロセッサを搭載したサーバ 1 基に対し、インストールし使用することができます。View エディションの一部としてライセンスを受けた場合を除き、お客様は、本ソフトウェアを使用して仮想デスクトップのインフラストラクチャを構築してはなりません。

ホスティングの権限と制限事項。本 EULA の他の規定にかかわらず、お客様は、本ソフトウェアを使用して、内部ネットワークまたは外部ネットワークを通じ、「内部的に開発されたアプリケーション」をサービスとして第三者に提供できます。「内部的に開発されたアプリケーション」とは、(i) お客様が作成または開発したコンピュータ アプリケーションおよび (ii) 第三者が作成したコンピュータ アプリケーションを指し、これは (a) お客様のアプリケーションベース サービスに付属するものであり、(b) お客様のアプリケーションベース サービスのエンド ユーザーが直接アクセスすることはできません。本 EULA の本項およびセクション 2.2 で明示されている場合を除き、本ソフトウェアを他の種類のホスティングのために、あるいは方法のいかんにかかわらず第三者の利益のために使用することは、別の条項で規定されている VMware プログラムの正規の参加者でない限り、厳格に禁じられております（正規の参加者である場合には、当該行為を行うことができます）。

vRAM の制限。 プロセッサごとの vRAM の使用权は、お客様がライセンス許可を受けた本ソフトウェアのエディションによって決まり、構成される vRAM の総容量は本ソフトウェアのエディションで指定された vRAM の利用可能な容量を超えることはできません。

vRAM のプーリング。 本 EULA の第 2.1 条に従い、お客様は、各 vSphere ライセンスが (1) すべて同じエディション、ならびに (2) vCenter Server の単一のインスタンス、またはリンクされたモード内で実行される複数の vCenter Server によってすべて管理されている限り、すべての vSphere ライセンス（「プール」）において、ライセンス供与された vRAM の総容量を総計することができます。「日ごとの vRAM 使用量」の 365 日間変動する平均は、プール内の vSphere ライセンスを供与された vRAM の総計を超えることはできません（「**移動平均の制限**」）。

「日ごとの vRAM 使用量」は、プールにあるすべてのパワーオンされた仮想マシンに構成された vRAM の最大量（総計）を意味し、1 日の任意の時間に記録されます。日ごとの vRAM 使用量を計算するために、各仮想マシンに構成された vRAM の容量は、(a) このような仮想マシンに実際に構成された仮想メモリ量、あるいは (b) 96 ギガバイト未満だとみなされます。構成される vRAM が利用可能な vRAM の容量を超える際にはいかなる場合でも、vRAM の制限への遵守を継続するために、1) 構成された vRAM の最大容量、および 2) 利用可能な vRAM との差に基づき、本ソフトウェアの追加ライセンスを購入する必要があります。

vStorage API for Array Integration (VAAI)。 vStorage API for Array Integration (VAAI)。 >お客様は、VAAI 向けに認証されたストレージ アレイを、VMware vSphere Enterprise または Enterprise Plus エディションのいずれかのみとともに使用できます。

Third Party Multipathing. 第三者マルチパス。 お客様は、マルチパス拡張機能モジュールを、VMware vSphere Enterprise または Enterprise Plus エディションのいずれかのみとともに使用できます。

vSphere Auto Deploy。 この機能は、vSphere Enterprise Plus エディションのライセンスを所有している場合にのみ使用できます。

vSphere View Accelerator。 この機能は、vSphere Enterprise Plus エディションのライセンスを所有している場合にのみ使用できます。

2.2.2 製品編集固有のライセンス注記

VMware vSphere Essentials および **VMware vSphere Essentials Plus** (総称して「Essentials Kit」といいます) 上記ライセンス条件に加え、お客様は、Essential Kitに含まれる vSphere を、プロセッサを 2 つ以下搭載するサーバに対し、3 台までインストールし使用することができます。

上に記載されている移動平均の制限の条件にかかわらず、Essentials Kit に含まれている VMware vCenter Server によって管理されている vRAM の量は、いかなるときでも、そのプールにおいて 192 GB の vRAM を超えることはできません。

VMware vSphere Essentials for Retail and Branch Offices および **VMware vSphere Essentials Plus for Retail and Branch Offices** (総称して「ROBO Kit」といいます)

上記のライセンス条件に加え、お客様は、ROBO Kit に含まれる vSphere を、搭載プロセッサが 2 つ以下のサーバに対し、物理要素当たり 3 台までインストールして使用することができます。サーバを搭載した物理要素の数は、購入した ROBO Kit のライセンス数を超えないものとします。

上に記載されている移動平均の制限の条件にかかわらず、ROBO Kit に含まれている VMware vCenter Server によって管理されている vRAM の量は、いかなるときでも、そのプールにおいて 192 GB の vRAM を超えることはできません。

VMware vSphere Hypervisor

お客様は、vSphere Hypervisor を、32 GB までの物理 RAM を搭載するサーバ上でのみインストールして使用することができます。また、各サーバごとの vRAM 使用権は 32 ギガバイトに制限されています。

VMware vSphere Desktop

お客様は、(1) 該当するライセンス料が支払われたデスクトップ仮想マシンの合計数 (下記 VMware View に記載) までの仮想デスクトップ インフラストラクチャや (2) 関連するデスクトップ管理および監視ツールをホストする場合のみ、vSphere Desktop をインストールして使用することができます。vSphere Desktop は、vRAM またはプロセッサの制限を受けません。

(1) 2011 年 9 月 30 日以前に、vSphere 4.x (または過去のバージョン) のライセンスを購入し、(2) 当該ライセンス許諾されたソフトウェアを使用して、デスクトップ仮想マシンやデスクトップ管理・監視ツールのホスティングを行い、かつ、(3) 当該ライセンス許諾されたソフトウェアをカバーする現在の SnS 同意書を保持しているお客様は、現在のライセンス メトリックおよび関連する制限を維持しながら、vSphere 5.0 にアップグレードすることができ、vRAM の制限されたプロセッサごとのライセンス モデルを採用する必要はありません。ただし、本規定によってカバーされるデスクトップ ライセンスは、デスクトップ仮想マシン以外のマシンを管理するときに使用されている仮想センターの同一インスタンスによって管理することはできません。

VMware View

「**デスクトップ仮想マシン**」とは、Windows XP、Vista、7 のいずれかのオペレーティング システムでホストになる仮想マシンを指します。XP, Vista, and 7. 「**Powered On Desktop Virtual Machine**」は、デバイスからリモート接続を受けるか、デバイス上でローカルに実行するデスクトップ仮想マシンを意味します。

上記のライセンス条件に加え、お客様は、所定のライセンス料が支払われた Powered On Desktop Virtual Machines の合計数まで、本ソフトウェアを使用することができます。VMware View エディションのいずれかに含まれる VMware vSphere は vRAM またはプロセッサの制限を受けません。お客様による

VMware View 用 vSphere の使用は、デスクトップ仮想マシンのホスティング、ないしは、適用ある View エディション、第三者の接続ブローカ、またはデスクトップ管理・監視ツールに含まれる VMware 製品の実行に限定されます。特定の View エディションに含まれる個々の機能は、そのエディションでしか使用することができません。個々の機能を複数の View エディションにわたって交互に使用することは固く禁じます。

2.3 VMware vCloud Director 5.1

定義

「**Powered-On 仮想マシン**」とは、電源がアクティブな状態において、演算命令を実行している仮想マシンを意味します。

「**プロセッサ**」とは、コンピュータープログラムを実行できる中央演算処理装置を集積した、単一の物理的な半導体チップを意味します。

2.3.1 VMware vCloud Director 5.1 用一般的なライセンス注記

お客様が VMware vCloud Suite の一部としてソフトウェアを購入しない限り、お客様はお客様が所定のライセンス料を支払った Powered-On 仮想マシンの数まで、本ソフトウェアを使用することができます。

2.3.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vCloud Suite—Standart、Advanced および Enterprise(以下、総称して「vCloud Suite」といいます。)

上記の一般的なライセンス注記に加えて、お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCloud Director のライセンスを購入した場合には、以下の条件が適用されます：

お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCloud Director のライセンスを購入する場合には、お客様は無制限の数の仮想マシンのために VMware vCloud Director を使用することができます。ただし、そのような仮想マシンが、VMware vCloud Director と同じ vCloud Suite エディションに基づいてライセンスされる VMware vSphere のコピーを作動させているプロセッサにあり、vCloud Suite の一部として VMware vSphere のライセンス条項をお客様が遵守することを条件とします。

お客様は、VMware vCloud Director のアップグレードまたはアップデートを受けるためには、本サービス条件に基づいて、vCloud Suite に対するサポートおよびサブスクリプションサービスを購入しなければなりません。お客様が vCloud Suite に対するサポートおよびサブスクリプションサービスを購入する場合には、お客様は vCloud Suite の一部としてサービス条件に記載された VMware vCloud Director 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを受けることができます、お客様は、これと独立しては、いかなる VMware vCloud Director 用のサポートまたはサブスクリプションサービスを受ける権利も有しません。

お客様が VMware vSphere のバージョンを vCloud Suite を備えているバージョンからダウングレードをする場合には、お客様は VMware vCloud Director の使用を継続することができます。ただし、お客様が本 EULA を遵守することを条件とします。

2.4 VMware vCloud Director 5.0

定義語

「管理対象仮想マシン」とは、パワーオン状態の仮想マシンを意味します。

「パワーオン状態の仮想マシン」とは、アクティブな電源状態において、演算命令を実行している仮想マシンを意味します。

ライセンス注記

追加のライセンス条件お客様は、最大で、お客様が所定のライセンス料を支払ったパワーオン状態の仮想マシンの数まで、本ソフトウェアを使用することができます。

2.5 VMware vCloud Networking and Security 5.1 – Standard and Advanced

定義

「プロセッサ」とは、コンピュータープログラムを実行することができる中央演算処理装置を集積した、単一の物理的な半導体チップを意味します。

「セキュアド仮想マシン」とは、VMware vCloud Networking and Security 用のドキュメンテーションにおいて保護されている仮想マシンを意味します。

2.5.1 VMware vCloud Networking and Security 5.1 用一般的なライセンス注記

お客様が VMware vCloud Suite の一部として本ソフトウェアを購入しない限り、お客様は、お客様が所定のライセンス料を支払ったセキュアド仮想マシンの数まで、本ソフトウェアを使用することができます。

VMware vShield エンドポイント

お客様は、VMware vSphere の以下のバージョンのライセンスの一部としてのみ本機能を使用することができます：VMware vSphere Standard, VMware vSphere Standart with Operations Management, VMware vSphere Enterprise, VMware vSphere Enterprise Plus, VMware vSphere Essentials Plus および VMware vSphere Essentials Plus for Retail and Branch Offices

2.5.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vCloud Suite—Standard、Advanced および Enterprise(以下、総称して「vCloud Suite」といいます。)

お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCloud Networking and Security のライセンスを購入する場合には、上記の一般的ライセンス注記に加えて、以下の条件が適用されます：

お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCloud Networking and Security のライセンスを購入する場合には、お客様は無制限の数の仮想マシンのために VMware vCloud Networking and Security を使用することができます。ただし、そのような仮想マシンが VMware vCloud Networking and Security と同じ vCloud Suite エディションの下でライセンスされる VMware vSphere のコピーを作動させているプロセッサにあり、お客様が vCloud Suite の一部として VMware vSphere のライセンス条件を遵守することを条件とします。

お客様は、ソフトウェアのアップグレードまたはアップデートを受けるために、本サービス条件の下で、vCloud Suite 用サポートおよびサブスクリプションサービスを購入しなければなりません。お客様が vCloud Suite 用サポートおよびサブスクリプションサービスを購入する場合には、お客様は vCloud Suite の一部としてサービス条件に記載された VMware vCloud Networking and Security 用サポートとサブスクリプションサービスを受けることができます。お客様は、これと独立しては、いかなる VMware vCloud Networking and Security 用サポートまたはサブスクリプションサービスも受ける権利を有しません。

お客様が VMware vSphere のバージョンを vCloud Suite を備えているバージョンからダウングレードする場合には、お客様は VMware vCloud Networking and Security の使用を継続することができます。ただし、お客様が本 EULA の条件を遵守することを条件とします。

2.6 VMware vSphere Update Manager

2.6.1 vSphere Update Manager 用一般的ライセンス注記

本ソフトウェアに含まれるいかなるマイクロソフト・ソフトウェアに関して、本 EULA に基づくマイクロソフトおよびそのサプライヤーの責任は、いかなる場合においても、本 EULA に基づいてお客様にライセンスされたマイクロソフト・ソフトウェアについて、5.00US ドルを上回らないものとする。

2.7 VMware vSphere Storage Appliance

定義

「**クラスター**」とは、最高 3 台までサーバからなるサーバのグループを意味します。

「**インスタンス**」とは、物理的なサーバまたは仮想マシン上の本ソフトウェアの単一のインストールを意味します。

「**サーバ**」とは、本ソフトウェアを実行する能力を備えたハードウェア・システムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、個別のハードウェア・システムとみなします。

2.7.1 vSphere Storage Appliance 用一般的なライセンス注記

お客様は、お客様が所定のライセンス料を支払ったインスタンスの数まで、本ソフトウェアを使用することができます。お客様は、VMware vSphere Storage Appliance のインスタンスを作動させている複数のクラスター各々を管理するために、有効にライセンスされた VMware vCenter サーバのインスタンスを使用することができます。

2.7.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vSphere Storage Appliance for VMware vSphere Essentials Plus

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が VMware vSphere Essentials Plus のために VMware vSphere Storage Appliance のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

お客様が VMware vSphere Essentials Plus のライセンスの一部として VMware vSphere Essentials Plus 用に VMware vSphere Storage Appliance のライセンスを購入する場合、お客様は単一のクラスターにおいてのみ VMware vSphere Essentials Plus 用に VMware vSphere Storage Appliance を使用することができます。お客様は、VMware vSphere Essentials Plus 用の VMware vSphere Storage Appliance のインスタンスを作動する各クラスターを管理するために、有効にライセンスされた VMware vCenter サーバのインスタンスを使用することができます。

3. インフラストラクチャおよび運営管理

3.1 VMware vCenter Server 5.1

定義

「インスタンス」とは、物理的なサーバまたは仮想マシン上でのソフトウェアの単一のインストールを意味します。

「プロセッサ」は、コンピュータープログラムを実行することができる中央演算処理装置を集積した、単一の物理的な半導体チップを意味します。

「サーバ」とは、ソフトウェアを実行する能力を備えたハードウェア・システムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、個別のハードウェア・システムとみなします。

「VMware 仮想化ソフト製品」とは、サーバの上で動く仮想マシンを使用可能にする VMware 製品 (VMware vSphere、VMware ESX、VMware ESXi、GSX サーバおよび VMware サーバ) を意味します。

3.1.1 VMware vCenter Server 5.1 用一般的ライセンス注記

VMware vSphere の有効なライセンスのコピーが各サーバ上にインストールされた場合には、お客様は本ソフトウェアによる管理のために作動する配信されたサーバ上で、管理機能を実行するための情報処理とコンピューティング目的のために、本ソフトウェアを使用することができます。

同じソフトウェアライセンスを同時に動作させない場合には、お客様はお客様のサーバの間でソフトウェアを移すことができます。

本ソフトウェアに含まれるいかなるマイクロソフト・ソフトウェアに関しても、本EULAに基づく、マイクロソフトおよびそのサプライヤーの責任は、いかなる場合においても、本EULA中でお客様にライセンスされたマイクロソフト・ソフトウェアについて、5.00USDを上回らないものとします。

3.1.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vCenter Converter

上記の一般的ライセンス注記に加えて、お客様が VMware vCenter Converter の一部として VMware vCenter Server のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

VMware vCenter Server に含まれる Microsoft Windows インストール前の環境ソフトウェアは、多目的オペレーティングシステム、または、オペレーティングシステム製品の完全な機能バージョンの代わりとしての使用を目的としたものではなく、起動、診断、災害回復、セットアップ、回復、緊急サービス、インストール、テストおよび/または構成ユーティリティ・プログラムとしての使用目的に制限されます。また、このソフトウェアには、お客様のコンピュータシステムを、24 時間の連続使用の後、事前の通知なしで再起動させるセキュリティ機能が含まれます。

VMware vSphere Essentials および VMware vSphere Essentials Plus（以下、総称して「**Essentials Kit**」といいます。）：

上記の一般的なライセンス注記に加えて、お客様が **Essentials Kit** の一部として **VMware vCenter Server** のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

最大 2 台のプロセッサを備える各々のサーバで、お客様は最大 3 台のサーバを管理するためのみに **Essential Kit** に含まれる **VMware vCenter** サーバーを使用することができます。お客様は、**Essential Kit** に含まれる **VMware vSphere** のコピーを作動させているサーバを管理するために **Essential Kit** を備えている **VMware vCenter Server** を使用することができます。

VMware vSphere Essentials for Retail and Branch Offices

VMware vSphere Essentials Plus for Retail and Branch Offices

VMware vSphere Essentials Plus with vSphere Storage Appliance for Retail and Branch Offices

（以下、総称して「**ROBO Kit**」といいます。）

上記の一般的なライセンス注記に加えて、お客様が **ROBO Kit** の一部として **VMware vCenter Server** のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

最大 2 台のプロセッサを備える各々のサーバで、お客様は物理的な建物につき最高 3 台のサーバを管理するためのみに、**VMware vCenter Server**（**ROBO Kit** に含まれる）を使用することができます。または、お客様はそのようなサーバを管理するために別に購入された **VMware vCenter Server Standard** のライセンスを使用することができます。サーバを備える物理的な建物の数は、お客様の **ROBO Kit** のライセンスの数を上回ることはできません。

VMware View

「**デスクトップ仮想マシン**」は、以下のいずれかの **Windows** オペレーティングシステムによってホストされた仮想マシンです：**Windows XP**、**Vista** および **7**。

「**Powered-On デスクトップ仮想マシン**」とは、装置からリモート接続を受けているか、装置上でローカルに実行するデスクトップ仮想マシンを意味します。

上記の一般的なライセンス注記に加えて、お客様が **VMware View** の一部として **VMware vCenter Server** のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

全ての **VMware View** エディションにも含まれる **VMware vCenter Server** のお客様の使用は、デスクトップ仮想マシンのホスティング、並びに適用のある **View** エディション、または第三者の接続ブローカー、およびデスクトップ・マネジメントおよびモニタリング・ツールに含まれる **VMware** 製品のホスティング用のサーバを管理する目的に限られています。特定の **View** エディションに含まれる個々の機能の使用は、当該エディションに限られています。個々の機能を複数の **View** エディションにわたって交互に使用することは固く禁じます。

VMware vCenter Server 仮想アプライアンス

上記の一般的なライセンス注記に加えて、以下の条件は、本 **EULA** に規定される **VMware vCenter Server** 仮想アプライアンスのライセンスに適用されます：

お客様は、セクション 2.1.において許諾されているライセンスを実行するために合理的に必要な数の **VMware vCenter Server** 仮想アプライアンスのコピーのみをダウンロードすることができます。

3.2 VMware vCenter Server 5.0

定義語

「インスタンス」とは、物理的なサーバまたは仮想マシン上の本ソフトウェアの単一のインストールを意味します。

「プール」とは、(1) 同じエディションであり、かつ (2) vCenter Server の単一インスタンスまたはリンクされたモード内で実行される複数の vCenter Server によって管理されている、すべての vSphere ライセンスを供与されている vRAM の総容量を意味しています。

「サーバ」とは、本ソフトウェアを実行する能力を備えたハードウェア システムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードは、個別のハードウェア システムとみなします。

「VMware 仮想化ソフトウェア製品」は、VMware vSphere、VMware ESX、VMware ESXi、GSX Server および VMware Server など、仮想マシンをサーバ上で実行できるようにする VMware 製品を意味します。

「vRAM」 とは単一の仮想マシンに対して構成されている仮想メモリのことを意味します。

3.2.1 vCenter Server 5.0 向け一般的ライセンス注記

お客様は、同一ライセンスの本ソフトウェアを同時に実行しないという条件の下、本ソフトウェアをお客様のサーバ間で移動させることができます。

VMware は、有効にライセンスされた VMware 仮想ソフトウェア製品のコピーが各サーバにインストールされていることを条件として、本ソフトウェアによる管理のためにアクティベートされた、分散されたサーバの管理操作を実行するために必要な情報処理および計算を行う本ソフトウェアの利用に関する非排他的かつ譲渡不可でサブライセンス権のないライセンスを、お客様に許諾いたします。

3.2.2 製品固有のライセンス注記

VMware vCenter Converter

本ソフトウェアに付属している Microsoft Windows Preinstallation Environment ソフトウェアは、起動、診断、災害復旧、セットアップ、復元、緊急サービス、インストール、テスト、および/または設定ユーティリティ プログラムとしての使用に制限され、汎用オペレーティング システムとして、または完全版のオペレーティング システム製品の代替として使用することはできません。また、これには 24 時間連続使用後に事前通知なくコンピュータ システムを再起動するセキュリティ機能が含まれます。

VMware vSphere Essentials と VMware vSphere Essentials Plus (総称して「Essentials Kit」といいます)

Essential Kit に含まれる VMware vCenter Server の使用は、サーバを 3 台まで管理する目的に限り、各サーバ内のプロセッサは 2 つまでとします。

Essentials Kit に含まれている VMware vCenter Server によって管理されている vRAM の量は、いかなるときでも、そのプールにおいて 192 GB の vRAM を超えることはできません。

VMware vSphere Essentials for Retail and Branch Offices および VMware vSphere Essentials Plus for Retail and Branch Offices (総称して「ROBO Kit」といいます)

お客様は、ROBO Kit に含まれる VMware vCenter Server の使用は、サーバを物理要素当たり 3 台まで管理する目的に限り、各サーバ内のプロセッサは 2 つまでとし、あるいは、単体で購入した VMware vCenter Server Standard を使用して同様のサーバを管理することも可能です。サーバでの物理要素の数は、購入した ROBO Kit のライセンスの数を超えないものとします。

ROBO Kit に含まれている VMware vCenter Server によって管理されている vRAM の量は、いかなるときでも、そのプールにおいて 192 GB の vRAM を超えることはできません。

VMware View

「デスクトップ仮想マシン」とは、Windows XP、Vista、7 のいずれかのオペレーティング システムでホストになる仮想マシンを指します。XP, Vista, and 7.

「Powered On Desktop Virtual Machine」は、デバイスからリモート接続を受けるか、デバイス上でローカルに実行するデスクトップ仮想マシンを意味します。あらゆる VMware View エディションに含まれる VMware vCenter Server の使用は、デスクトップ仮想マシンおよび該当する View エディションに含まれる VMware 製品のみホストとなるサーバを管理する、あるいはサードパーティの提供する接続ブローカやデスクトップ管理監視用のツールを管理する場合に限定されます。特定の View エディションに含まれる個々の機能は、そのエディションでしか使用できない。個々の機能を複数の View エディションにわたって交互に使用することは固く禁じます。

VMware vCenter Server 仮想アプライアンス

お客様は、セクション 2.1. において許諾されているライセンスを実行するために合理的に必要な数のソフトウェアのコピーのみダウンロードすることができます。

3.3 VMware vCenter Converter

ライセンス注記

お客様は、本ソフトウェアのシングルライセンスのみを利用して、物理的コンピュータ、VMware 仮想マシンおよびサポートされている第三者のディスクイメージのディスクコンテンツを VMware 仮想ソフトウェア製品により作動する仮想マシンのディスクコンテンツに移行することができます。本ソフトウェアはお客様個人の営利目的以外の使用のみを目的としています。VMware vCenter コンバータ スタンドアロンを社内または社外での利用、プロモーションもしくはレビューのためにまたはソリューションの一部として頒布することを希望される場合は、converter-redistribution-request@vmware.com にお申し込みください。

3.4 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.1

定義

「管理仮想マシン」とは、保護された仮想マシンを意味します。

「プロセッサ」とは、本ソフトウェアの指示を実行する 6 台未満のプロセッサ・コアを集積した単一の物理的な半導体チップを意味します。

「保護された仮想マシン」とは、vCenter Site Recovery Manager 保護グループの一部である仮想マシンを意味します。

「ストレージ・レプリケーション・アダプタ」とは、第三者のストレージパートナーによって作成され、対応するエンドユーザー使用許諾契約書に基づき頒布されるソフトウェアを意味します。ストレージ・レプリケーション・アダプタは、本ソフトウェアと当該第三者のストレージパートナーのレプリケーション間でのコミュニケーションを可能にするものです。

3.4.1 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.1 用一般的ライセンス注記

本項は、VMware vCloud Suite の一部として購入される VMware vCenter Site Recovery Manager のライセンスには適用されないものとします。過去に VMware が承認したライセンス・モデルで許諾された場合を除き、お客様は、VMware vCenter Site Recovery Manager のエディションにより決定された保護された仮想マシンの数まで VMware vCenter Site Recovery Manager を使用することができます。vCenter Site Recovery Manager Standard Edition について、お客様は以下の制限に従って、VMware vCenter Site Recovery Manager を使用することができます：(a)物理的な施設または建物あたり最高 75 台までの仮想マシンを保護すること、および(b)vCenter Site Recovery Manager Standard Edition のコピーを作動させるため、最高 75 台までの保護された仮想マシンを管理すること（以下「SRM Standard Edition 規制」といいます。）所定の時間において、サブセクション(a)または(b)における保護された仮想マシンの数が 75 台を上回る場合には、お客様はお客様のすべての VMware vCenter Site Recovery Manager Standard Edition のライセンスを vCenter Site Recovery Manager Enterprise Edition にアップグレードしなければなりません。上記にかかわらず、保護された仮想マシンのフェイルオーバーに起因して、保護された仮想マシンの数が、合理的な期間中の物理的な施設または建物内における SRM Standard Edition 規制を超過した場合には、SRM Standard Edition 規制は適用されません。

3.4.2 製品エディション/スイート固有のライセンス注記

VMware vCloud Suite –Enterprise（以下「vCloud Suite」といいます。）

上記の一般的なライセンス注記に加えて、お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCenter Site Recovery Manager のライセンスを購入する場合には、以下の条件が適用されます：

お客様が vCloud Suite の一部として VMware vCenter Site Recovery Manager のライセンスを購入する場合には、お客様は無制限の数の仮想マシンのために VMware vCenter Site Recovery Manager を使用することができます。ただし、そのような仮想マシンが VMware vCenter Site Recovery Manager と同じ vCloud Suite Edition の下でライセンスされた VMware vSphere のコピーを作動させているプロセッサにあり、お客様が vCloud Suite の一部として VMware vSphere のライセンス条項を遵守することを条件とします。上記にかかわらず、お客様の災害回復サイトが、お客様の生産環境で同じコンポーネントを同時に使用して vCloud Suite コンポーネントをアクティブに作動させない限り、vCloud Suite コンポーネントの使用に対するプロセッサ規制は、災害回復サイトにおける VMware vCenter Site Recovery Manager の使用には適用されません。

お客様は、VMware vCenter Site Recovery Manager のアップグレードまたはアップデートを受けるために、本サービス条件の下で vCloud Suite 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを購入しなければなりません。お客様が vCloud Suite 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを購入する場合には、お客様は vCloud Suite の一部として本サービス条件に記載された VMware vCenter Site Recovery Manager 用のサポートおよびサブスクリプションサービスを受けることができます。お客様は、これと独立しては、いかなる VMware vCenter Site Recovery Manager 用のサポートおよびサブスクリプションサービスも受ける権利も有しません。

お客様が VMware vSphere のバージョンを vCloud Suite を備えているバージョンからダウングレードする場合には、お客様は VMware vCenter Site Recovery Manager の使用を継続することができます。ただし、お客様が本 EULA の条件を遵守することを条件とします。

VMware は、ストレージ・レプリケーション・アダプタから生じた契約責任、不法行為責任、過失責任、製造物責任等について、逸失利益、ビジネスチャンスの損失、使用の損失、事業中断、データの損失、その他の直接的損害、間接的損害、特別損害、付随的損害、派生的損害について一切責任を負わないものとします。

3.5 VMware vCenter Site Recovery Manager 5.0

定義語

「**管理仮想マシン**」とは、保護された仮想マシンを意味します。

「**保護された仮想マシン**」とは、vCenter Site Recovery Manager 保護グループの一部である仮想マシンを意味します。

「**ストレージレプリケーションアダプタ**」とは、第三者のストレージパートナーによって作成され、対応するエンド ユーザー使用許諾契約書に基づき頒布されるソフトウェアを意味します。ストレージレプリケーションアダプタは、本ソフトウェアと当該第三者のストレージ パートナーのレプリケーション製品間でのコミュニケーションを可能にするものです。

ライセンス注記

過去の VMware 認定のライセンス モデルによって承認されている場合を除き、お客様は、最大で、本ソフトウェアのエディションによって決定される保護された仮想マシンの数まで、本ソフトウェアを使用することができます。vCenter Site Recovery Manager Standard Edition の場合、本ソフトウェアの使用について、お客様は、(a) 物理的な施設または建物内において、保護できる仮想マシンを最大 75 台までであり、かつ (b) vCenter Site Recovery Manager Standard Edition の稼動コピーごとに、管理できる保護された仮想マシンを最大 75 台までとし、さらに、いかなる場合であっても、上記(a) または (b) における保護された仮想マシンの数が 75 台 を超える場合には、本ソフトウェアを vCenter Site Recovery Manager Enterprise Edition にアップグレードする必要があるという制限を受けるものとします。

VMware はいかなる場合も、ストレージ レプリケーション アダプタによって生じた逸失利益、事業機会の喪失、利用機会の喪失、事業の中断、データの喪失、またはその他の直接・間接損害、特別損害、偶発的損害、もしくは結果損害について、契約、不法行為、過失、製造物責任、その他の責任原因の如何にかかわらず、一切責任を負いません。

4. デスクトップおよびエンド ユーザー コンピューティング

4.1 VMware View 管理者

定義語

「デスクトップ仮想マシン」は、次のいずれかの Windows オペレーティング システムでホストされる仮想マシンです。XP、Vista、7。

「パワーオン デスクトップ仮想マシン」とは、デバイスからのリモート接続を受けているデスクトップ仮想マシン、またはデバイスでローカルに動作しているデスクトップ仮想マシンのことです。

「ターミナル サービス セッション」とは、有効な Microsoft Windows ライセンスを実行している Windows ターミナル サービス セッションのことです

ライセンス注記

本ソフトウェアを使用して、最大で、お客様が所定のライセンス料金を支払っているターミナル サービス セッション、パワーオン デスクトップ仮想マシン、および物理コンピュータを含む同時接続の合計数量まで管理することができます。本ソフトウェアでは、XP、Vista、および 7 の Windows オペレーティング システムのみがサポートされます。特定の View エディションに含まれている個別の機能は、当該エディションでしか使用できません。View エディション間で個別の機能を交互に使用することは、固く禁止されています。

お客様は、本ソフトウェアのライセンス許諾において許可された同時接続の合計数量を超えない限り、本ソフトウェアの Persona Management 機能を物理コンピュータの数量の制限なしに使用することができます。

4.2 VMware Workstation

ライセンス注記

お客様は、購入されたライセンス数と同じ数のコンピュータに、本ソフトウェアをインストールし使用することができます。本ソフトウェアの単一のライセンスを複数のコンピュータで使用し実行することは、これらのコンピュータが本ソフトウェアを同時に実行しない場合であっても禁止されています。単一のコンピュータ上で、複数のユーザーが本ソフトウェアを同時使用することは禁止されています。ソフトウェアの使用には地理的制限はありません。

お客様は、本ソフトウェアを使用して第三者に対するアプリケーション ベースの専用サービスをホストできます。但し、かかるサービスが、コンピューティングまたはプロセッシング パワー(ユーティリティ コンピューティング、グリッド コンピューティング、クラウド コンピューティングなど)、または仮想マシン ベースで取引、賃借、リース、または売買されるコンピュータ アプリケーション ベースのサービスを提供しないことをその条件とします。

限定サポートおよびサブスクリプション サービス

お客様が、本ソフトウェアについて追加の VMware サポートおよびサブスクリプション サービスを購入していない場合、VMware はお客様に、購入日から 30 日間、本ソフトウェアの Web ベースの限定的サポート サービスを提供し、本ソフトウェアが一般に利用可能になった日から 18 か月間、「VMware 無償アップデート サービス」を提供します。「VMware 無償アップデート サービス」は、http://www.vmware.com/files/pdf/support/support_terms_conditions.pdf に掲載されている VMware サポートおよびサブスクリプションサービスの条件で定義されています。

パフォーマンスに関する評価とベンチマーク。お客様は、本ソフトウェアのパフォーマンスのテストおよびベンチマークの調査を行い、その結果を公開または広く頒布することができます。ただし、お客様が、評価結果の配布前に、お客様の評価結果のコピーを benchmark@vmware.com 宛てに送信する場合があります。

インターネット ベースのサービス。本ソフトウェアのユーザー エクスペリエンス改善プログラムまたはソフトウェア アップデート機能を有効化することを選択した場合、お客様は、VMware による特定のデータの収集に同意したことになります。インターネット ベースのサービスは、個人データ、またはお客様を特定しもしくはお客様に連絡するために使用できる情報を収集するものではありません。収集されたデータは、www.vmware.com/jp/help/privacy.html に掲載されている VMware のプライバシー ポリシーに従って取り扱われます。これらの機能の詳細については、本ソフトウェアのドキュメンテーションを参照してください。

4.3 VMware ACE

ライセンス注記

ACE クライアント

「ACE クライアント ライセンス」とは、お客様による所定のライセンス料金の支払いがなされた所定の台数のデバイス上で、ACE 仮想マシンをインストールして使用する権利をお客様に許諾する、個々のライセンス キーまたはボリューム ライセンス キーを意味します。

「ACE インスタンス」とは、仮想マシン、ACE ポリシー ファイル、設定ファイル、Workstation の ACE パッケージ機能を使用して作成した仮想ランタイムを含む本ソフトウェアのパッケージを意味します。

お客様は、(i) お客様による所定のライセンス料金の支払いがなされ、ACE クライアント ライセンスがあるデバイスの台数分まで、ACE インスタンスをインストールして使用すること、(ii) 当そのホスト マシンのライセンスの状況にかかわらず、ACE クライアント ライセンスが付与されているポータブルメディアデバイスにインストールされた ACE インスタンスを使用すること、(iii) ACE インスタンスを使用するデバイスの総数が、お客様による所定のライセンス料金の支払いがなされたデバイスの台数を超えない場合に限り、ACE クライアント ライセンスを 1 台のデバイスから別のデバイスに再割り当てすること、ができます。

VMware Converter

お客様は、有形のコンピュータ、VMware 仮想マシン、およびサポートされている第三者のディスクイメージのディスク コンテンツを、VMware 仮想化ソフトウェア製品を使用して動作する仮想マシンのディスク コンテンツへと移行する目的でのみ、本ソフトウェアを使用できます。

本ソフトウェアに付属している Microsoft Windows Preinstallation Environment ソフトウェアは、起動、診断、障害復旧、セットアップ、復元、緊急サービス、インストール、テスト、および/または構成ユーティリティ プログラムとしての使用に限定されるもので、汎用目的のオペレーティング システムとして、またはオペレーティング システム製品の完全機能バージョンの代替として使用することはできず、24 時間の連続使用後に事前の通知なくコンピュータ システムを再起動させるセキュリティ機能を含んでいます。

アプリケーション プログラミング インターフェイス (API)

API は、VMware ソフトウェアと通信するソフトウェア（以下、「開発者用ソフトウェア」といいます）の作成のみを目的としてお客様の個人的使用のために提供されます。お客様は、お客様が行うサンプル コードの変更と配布および再配布可能なコードの配布により生じるあらゆる請求、損失、損害、責任、およびその他の費用（合理的な弁護士費用を含む）について、VMware および VMware の取締役、役員、従業員、関連会社およびエージェントを防御し、補償を行い免責を与えることに同意するものとします。

お客様は以下の行為を行わないことに同意します。（1）開発者用ソフトウェア以外のものを作成、設計、開発するために API を使用すること、（2）許可された使用、バックアップまたはアーカイブ目的に合理的に必要な数を超える API のコピーを作成すること、（3）API の変更、API の派生物の作成、API のリバース エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを行うこと（ただし、API ドキュメントで VMware が「再配布可能なコード」と指定する API のコードを変更、派生物を開発者用ソフトウェアの一部としてのみ、作成、配布する場合を除く）、（4）第三者に対して API の一部の配布、販売、貸与、賃貸またはサブライセンスの供与を行うこと（ただし、ここに規定される内容に従って、または必要に応じて開発者用ソフトウェアを配布する場合を除く）、（5）以下の行為を行うために API を使用すること。（a）VMware ソフトウェアの技術的制限、VMware が製品ドキュメント、電子メール通知および/または VMware の Web サイト上でのポリシー変更で提示する追加のライセンス条項、ならびに/または VMware 製品のエンド・ユーザー・ライセンス契約の条項に違反するアクセス、権限、権利を回避、有効化、変更または提供するソフトウェアまたはサービスの作成、設計または開発。（b）エンド ユーザーへの VMware 製品エンド・ユーザー・ライセンス契約の表示の無効化、削除、上書きまたは変更。（c）ソフトウェアまたはハードウェアの機能への割り込み、破壊、制限を行うために設計されたソフトウェア ウィルスまたはその他のコンピュータ コード、ファイル、プログラムを含む資料のアップロード、またはその他の方法での送信。

4.4 VMware Fusion

ライセンス注記

本ソフトウェアをは、お客様が所有または管理する Mac OS X（以下、「Mac コンピュータ」といいます）を実行する Apple ブランド製品に、個人で非営利の目的でインストールし、使用できます。

お客様が営利企業または教育機関である場合、本ソフトウェアは、お客様が所有または管理する Mac OS X（以下、「Mac コンピュータ」といいます）を実行する、購入したライセンス数に等しい数の Apple ブランド製品にインストールし、使用できます。本ソフトウェアを単一のライセンスをで複数のコンピュータにインストールして実行することは、これらのコンピュータが本ソフトウェアを同時に実行しない場合であっても禁止されています。

本ソフトウェアを使用する場合、適用される第三者の契約の条項に準拠する必要があります。

限定サポートおよびサブスクリプション サービス。お客様が本ソフトウェアについて追加の VMware サポートおよびサブスクリプション サービスを購入していない場合、VMware は、本ソフトウェアが一般に利用可能になった日から 18 か月間、本ソフトウェアの Web ベースの限定的サポート サービスおよび「VMware 無償アップデート サービス」を提供します。「VMware 無償アップデート サービス」は、http://www.vmware.com/files/pdf/support/support_terms_conditions.pdf に掲載されている VMware サポートおよびサブスクリプション サービスの条項および条件で定義されています。

パフォーマンスに関する評価とベンチマーク。お客様は、本ソフトウェアのパフォーマンスのテストおよびベンチマークの調査を行い、その結果を公開または広く頒布することができます。ただし、お客様が、評価結果の配布前に、お客様の評価結果のコピーを benchmark@vmware.com 宛てに送信する場合があります。

救済および損害の制限および免責。お客様はライセンサーおよびそれらのサプライヤの直接損害に対してのみ、最大 5 米ドルの補償を受けられます。結果損害、逸失利益、特別損害、間接損害、または偶発的損害を含む他のいかなる損害による補償も受けられません。

30 日間返金保証。お客様が何らかの理由で本ソフトウェアに完全にご満足いただけない場合、購入日より 30 日以内本ソフトウェア領収書と共に返品し、お客様が本ソフトウェアに支払った代金（送料、取扱手数料、適用されるすべての税金を差し引く）の返金を求めることができます。本ソフトウェアの返品の詳細については、www.vmware.com/mac/fusionguarantee.html を参照してください。

Mac App Store。本契約の目的において、「Mac App Store」とは、Apple Inc. または Apple 子会社（下記に定義）のブランドで所有および管理されている電器店およびその店舗を意味します。「Apple 子会社」とは、その発行済み株式または有価証券の最低 50 %（取締役またはその他の経営権限の選挙の投票権を示す）が Apple Inc. によって、直接または間接的に所有または管理されており、Mac App Store の運営に関与しているか、または Mac App Store と提携している会社を意味し、Apple Pty Limited、iTunes S.à.r.l、iTunes K.K を含みますが、それに限定されません。

Mac App Store から本ソフトウェアのライセンスを購入した場合は、以下の規定が適用されるものとします。

本ソフトウェアのライセンスを Mac App Store から購入し、本保証期間（上記セクション 6.1 に定義）中に、本ソフトウェアがドキュメンテーションに記載されている機能説明に実質的に準拠していない場合は、Apple Inc. に通知することができ、Apple Inc. は本ソフトウェアの購入価格を返金することがあります。ただし、適用法令によって許可される最大限の範囲内で、Apple Inc. は本ソフトウェアに関して他の一切の保証義務を負わないものとします。誤解を避けるため、この段落と上記セクション 6.1 に記載された救済は、本ソフトウェアが保証に準拠していない場合の唯一の救済です。この段落と上記セクション 6.1 に記載された明示的な限定保証を除き、法律によって規定されている範囲内で、明示と黙示の別を問わず、また法定のものであるか否か、本 EULA の他の規定またはお客様とのやり取りに基づくものであるかに関わらず、VMware およびそのライセンサーは本ソフトウェアに関していかなる保証もせず提供するものとし、また、VMware およびそのライセンサーは、商品としての適格性、特定の目的に対する適合性、および非侵害に関するいかなる黙示の保証も行わないものとします。

適用法令によって他に定められている場合を除き、Apple Inc. は、本ソフトウェアまたはエンドユーザーの本ソフトウェアの所有および使用に関するエンドユーザーまたは第三者からのいかなるクレームにも対処する責任を負わないものとします。これには、以下のものが含まれますが、それに限定されません。(i) 製造物責任のクレーム、(ii) 本ソフトウェアが適用法令または規制上の要件に準拠していないことのクレーム、(iii) 消費者保護または類似の法律に基づいて発生したクレーム。

本ソフトウェアまたはお客様の本ソフトウェアの所有および使用により、第三者の知的財産権を侵害している旨の第三者のクレームが発生した場合、Apple Inc. はそれらのいかなる知的財産の侵害のクレームに対しても、調査、擁護、解決、債務履行の責任を負いません。

VMware およびお客様は、(i) Apple Inc. が本契約の当事者ではなく、本ソフトウェアおよびその内容の責任を負わないこと、(ii) Apple Inc. およびその完全子会社は、本 EULA の第三受益者であること、(iii) お客様の本 EULA の条項の受諾をもって、Apple Inc. はお客様に対し、その第三受益者として、本 EULA を施行する権利を得る（およびその権利を認められたものとする）ことに同意します（ただし、Apple のそれらの権利が、いかなる方法によっても VMware の権利を弱めることがないものとします）。

4.5 VMware Player

ライセンス注記

VMware Player は、お客様個人の営利目的以外の使用のみを目的としています。Player は、VMware からの書面による同意がある場合にのみ、営利目的での使用または再頒布をすることができます。リクエストされる場合は、<http://www.vmware.com/go/playerdistribution> からご連絡ください。再販売には、頒布、パッケージ化、バンドル化、およびお客様の組織内や外部の第三者が使用できるようにするその他の行為が含まれます。

VMware Academic Program に参加している機関の教職員および学生は、VMware Player を教育および研究を目的として使用できます。当該プログラムの詳細については、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/partners/academic/program-overview.html>.

アプリケーションプログラミング インターフェイス (API)

API は、VMware ソフトウェア（「開発者用ソフトウェア」）と通信するソフトウェアの作成を目的とするお客様個人の使用のためにのみ提供されます。お客様は、頒布可能コードおよび開発者用ソフトウェアの使用、変更および頒布に起因するすべてのクレーム、損失、損害、賠償責任その他費用（合理的な弁護士報酬を含む）から VMware ならびに VMware のすべての取締役、役員、従業員、関連会社および代理人を防御し、補償し、損害を与えないことに同意します。

お客様は、以下の行為を行わないことに同意します。（1）開発者用ソフトウェア以外のものを作成、設計、開発するために API を使用すること、（2）許可された使用ならびにバックアップおよびアーカイブの目的のために合理的に必要な数を超えて API のコピーを作成すること、（3）API で提供されるコードで、VMware が「頒布可能なコード」として API ドキュメンテーションで指定したコードを、開発者用ソフトウェアの一部としてのみ変更し、派生著作物を作成し、頒布する場合を除き、API の変更、派生著作物の作成、リバース エンジニアリング、リバース コンパイル、または逆アセンブルを行うこと、（4）本 EULA において指定されるか、開発者用ソフトウェアを頒布するために必要な場合を除き、第三者に API の全部又は一部を頒布、販売、リース、レンタル、貸与し、またはサブライセンスを付与すること、（5）以下の目的のために API を使用すること、（A）VMware ソフトウェアの技術上の制約、VMware 製品ドキュメンテーション、電子メールによる通知、および/または VMware WEB サイト上のポリシーの変更を通じて提示する追加のライセンス条件、および/または VMware 製品のエンドユーザーライセンス契約の条件に違反する、アクセス、許可または権利の迂回、有効化、変更、または提供を行うソフトウェアまたはサービスを作成、設計、または開発すること、（B）エンド ユーザーへの

VMware 製品のエンドユーザーライセンス契約の表示を無効化、削除、オーバーライド、または変更すること、(C) ソフトウェアまたはハードウェアの機能を妨害、破壊、または制限するように設計されたソフトウェア ウィルスその他のコンピュータ コード、ファイルまたはプログラムを含むデータをアップロードまたはその他の方法により送信すること。